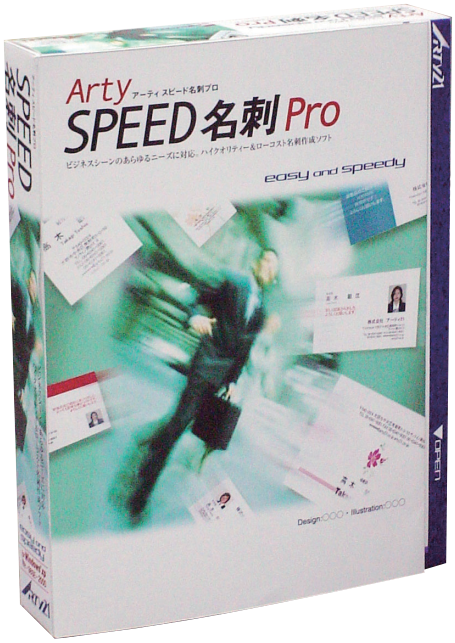
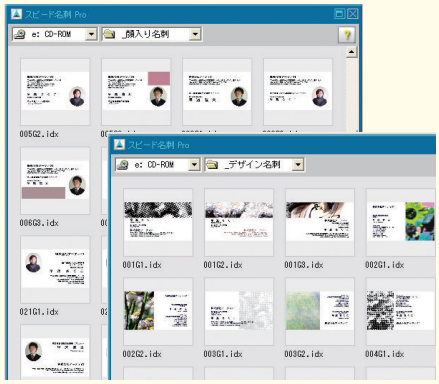
新時代のコミュニケーション・ツール「スピード名刺 PRO」新登場



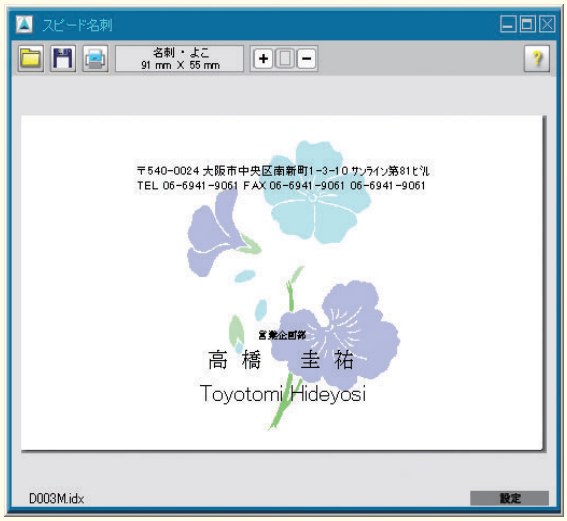
誰でも簡単に好みのデザイン名刺が必要な枚数だけいつでもその場で作成できる！　アーティ21が5月14日に発売する「スピード名刺PRO」(7,770円:本体価格7,400円) は、ビジネス用や個人用などさまざまな名刺を、好みのデザインで素早く作成するソフトです。誰もが自由に利用できる簡単操作はもちろん、社員の異動など名刺内容の頻繁な変更に即座に対応できる柔軟性が特徴で、企業から個人まですべての名刺ユースをカバーする新時代の名刺作成ソフトです。既存の印刷名刺を代替するというレベルをはるかに超えた、新たなコミュニケーション・ツールとして登場します。

メニュー画面

名刺データベースウインドウ



デザイン一覧画面



デザイン表示画面

商品の位置付け

ビジネス活動における名刺の重要性は言うまでもありません。各企業ではデザインを共通した統一名刺を採用して企業イメージを整えるなど、名刺はビジネスの顔と言えます。統一デザインによる企業名刺の作成については、デザイン/印刷会社に依頼する従来手法に加えて、パソコン活用による内製化が進んでいます。内製化によって名刺の作成コストは低減し作成スピードは向上しますが、全体のバランスを考慮した細かなデザイン変更などは難しく、品質面を重視して名刺作成をデザイン/印刷会社に依頼する方法がまだまだ主力を占めています。

しかし最近のビジネス環境の変化に対応して、組織改変や人事異動その他による名刺の作り変えが頻繁になり、また一人で何種類もの名刺を持つことが一般的になるに及んで、スピードやコスト面を重視してその内製化が緊急の課題となっています。この内製化についても、総務部門が一括して行うのではなく、必要となる名刺を現場サイドで自由に作成できる環境が望まれています。

さらにこの内製化については、1種類の名刺を100枚作るという従来スタイルから脱却して、欲しい名刺を欲しい枚数だけ入手できるという少量多品種に対応した環境が理想とされています。つまり今日の商談に必要な数人分の名刺を数枚ずつ作るとか、ビジネス相手に応じて使い分ける数種類の名刺を数十枚ずつ作るとか、新入社員のラベル用に1人1枚ずつ計100人分を作成するなど、さまざまな需要への対応が求められています。

名刺作成に関するこれらの問題を解決して、理想の内製環境を提供するソフトが「スピード名刺PRO」です。

「スピード名刺PRO」を利用することで、ビジネスを支援する品質の高い名刺を、現場の誰もが簡単に作成できるようになります。ビジネスユースで必要とされる名刺の品質をさらに向上しながら、少量多品種に対応、誰にも簡単に使いこなせる操作性を実現しました。写真やイラストを駆使したオリジナル名刺も簡単に作成できますので、個人ユースにも最適です。

商品の概要

「スピード名刺PRO」を利用するには、まず名刺情報を入力して名刺のデータベースを作成します。この名刺データベースから必要な名刺データを選択し、名刺デザインを選択するだけで、完成した名刺が画像に表示されます。名刺データベースから他の名刺データを選択すれば、同じ名刺デザインで名刺データだけが変更できます。また他の名刺デザインを選択すれば、同じ名刺データで違う名刺デザインに変更できます。つまり画面を見ながらの直感操作が可能で、わずか2回のクリックで名刺が完成します。画像で名刺を確認したのち、出力する名刺用紙を選択すれば操作は完了です。1度作った名刺はライブラリに登録されますので、次回からは欲しい名刺をクリックするだけで名刺が完成します。

●素早く名刺を完成

まず「スピード名刺PRO」を立ち上げると初期画面が表示されます。ここで「自分で作る」と「スピード作成」のいずれかを選択します。「自分で作る」を選ぶと、内蔵のさまざまな名刺デザインが一覧で表示されます。好みの名刺デザインと名刺データを選択すれば名刺が完成、これを画面で確認して印刷します。

「スピード作成」を選ぶと、前回までに作成した名刺の一覧が表示されます。この中から印刷したい名刺を選択、これを画面で確認して印刷します。

名刺デザインや完成した名刺は一覧として表示されるだけでなく、帯状に横に移動する走行掲示板としても表示されます。静止画面一覧の中から選択するか、走行画面の中から選択するかはユーザーの自由です。

●多品種少量需要に対応

市販の名刺用紙1シートからは10枚または8枚の名刺が作れるようになっていますが、これらはすべて同一の名刺であることが前提とされていました。しかし「スピード名刺PRO」ではこの制約を解消、名刺用紙1シート中にさまざまな名刺を印刷することを可能にしました。名刺用紙1シート中の10枚すべてを異なった名刺として印刷することも、必要な名刺を必要な枚数だけ印刷することも、すべてを同じ名刺で印刷することも可能です。

同一人が、タイミングや環境に応じてさまざまな部署・肩書きの名刺を必要とする場合や、パートやアルバイトなど一人の必要枚数が少なく多人数への対応が必要な場合など、名刺の多品種少量需要にはまさに格好のツールです。す

べてを同一名刺で、すべてを違う名刺で、複数種類を同じ枚数ずつ、それぞれ名刺ごとの枚数設定など、自由な選択が可能です。

診察券や会員券、名札など、１人１枚の多人数需要にも最適です。

●豊富なコンテンツと機能

内蔵の名刺デザインやイラストは、プロデザイナーによる高い品質が特徴です。名刺デザインは1,000点を用意しました。出力については市販の名刺用紙フォーマットに対応します。画像やイラスト、文字書体もクリック一つで選択でき、これがそのまま画面に反映されます。

内蔵の名刺デザインの他に、企業のオリジナルデザインも簡単に格納でき、またさらにオリジナリティーを重視するお客様用として、充実したデザイン創作機能も用意しました。

また、ダウンロード版として５月１４日からベクター（ｈｔｔｐ：／／www.vector.co.jp）で販売をいたします。まお、報道関係者向けにファイナルβ版を当社ウェブサイト(http://speed.arty21.co.jp/namecard/soft.zip)に用意いたしました。

動作環境

・Microsoft WindowsXP・Me・2000・98SE（日本語版）
・上記OSが動作するPC/AT互換のパーソナルコンピュータ
・256MB以上のRAM
・空きが200MB以上あるハードディスク
・800×600ピクセル、16bitカラー（HightColor）以上が表示できるディスプレイアダプタ

アーティ21について

デザイン用２次元CGソフトの専門メーカーとして10年間の実績を基に1995年12月に設立。1996年、デザイン用２次元CGソフト普及版「Arty Graphic」を発売、国産２次元CGソフトの決定版としてユーザー層をデザイナーから一般ユーザー層に拡大した。この「Arty Graphic」を進化させ、一般ユーザー層にも使いやすい簡易デザイン機能を付加して１９９８年に投入した「Ａｒｔｙ Artdirector」がヒットしたことを受けて、かねてより要望の高かった用途別/業種別CGソフト「創ります」をシリーズ化、新たなソフトジャンルを確立した。